

事後評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成24年6月6日(水)

研究課題	高効率太陽熱吸収技術に関する研究開発	
研究期間	平成21年度～23年度	
	評価項目	平均点
	1 研究課題選定の妥当性	4.4
	2 目標の達成度	3.8
	3 研究成果の活用及び実用化の可能性	3.8
	4 今後の発展性	3.8
	5 総合評点	4.0
<p>本研究では、太陽熱を高効率に利用するため、低コストな陽極酸化法を用いてアルマイト膜を形成するとともに、アルマイト孔中に金属スズを電解析出させ、日射吸収率約95%の黒色皮膜を得ることができた。この皮膜に人工太陽照明灯を用いて光照射を行い、試験片の最高到達温度91℃を得たことは、ほぼ目的を達成したものと評価される。</p> <p>今後、これらの技術を、より高性能な太陽熱吸収膜の開発に繋げて欲しい。さらに、企業との連携を図り、実用化に発展させる努力に期待する。</p>		